



昭和34年4月18日制定

あさひ

120th Anniversary 4月号

令和3年4月7日
横浜市立旭小学校



<公式WEBページ> <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/asahi/> 随時更新しています

予測困難な時代を生き抜く力の育成を目指して

～コロナ禍で実現可能な道を探る～

校長 益子 照正

校庭の桜から活力ある緑の葉が広がり始めています。旭小学校の令和3年度もいよいよスタートです。お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。初々しい132名の1年生を迎え、全校児童743名での出発となりました。

このたび、伝統ある旭小学校の校長を拝命し、着任いたしました 益子 照正 です。前任の神奈川小学校で2年間校長を務めての異動です。明治34年に産声を上げてから120年目を迎える節目の年に本校に着任できましたことに対し、喜びと同時に大きな責任を感じております。長年培ってきた本校教育の足跡をベースに、新しい時代に即した教育実践に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

これから「VUCA（ヴーカ）の時代」と称される予測困難な時代に突入していくといわれています。新型コロナウイルスに翻弄されながらも、社会が知恵を出し合って新しい生活様式を見出してきたように、これまで想像できなかった時代のニーズに対応できる人間育成が求められているといえます。学校教育においては、昨年度より「小学校学習指導要領」が全面実施となりました。そこには、今を生きる子どもが大人になる頃の社会を想定し「一人一人が未来の創り手となる」という理念が示されています。この理念を踏まえ、本校の学校教育目標「あかるく さわやか ひとみきらきら あさひっ子」の具現化を目指しながら、子どもの学びにこだわって一人一人の資質・能力（＝生きる力）を育成すべく教育活動を展開してまいります。

昨年度には、コロナ禍において多くの教育活動に制限があり、実施が叶わなかった行事等が複数あったと伺いました。今年度は、内容の変更や規模の縮小を余儀なくされるかもしれませんが、そのときの状況に即して「“できる・できない”ではなく、“どうやったらできるか”」を合言葉に、子どもにとって豊かな学びとなるような活動の実現を目指します。

教職員一同、精一杯努力していく所存です。今年度も本校の教育活動へのご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



4月の取組目標

生活目標

学校のきまりを守ろう

清掃目標

清掃の順序や仕方を考えよ

保健目標

自分の体を知ろう

給食目標

たのしい給食にしよう

※7日に児童を通してお配りしました学校だより（紙面）において、児童数に誤りがありました。

本文中の児童数は訂正後のものです。二転三転しご迷惑をおかけしました。ここにお詫び申し上げます。